

中国の経済成長による教育格差への影響について

国際文化学部国際文化学科

3年 13011001 阿武美波

前回で中国における学習ストレスについて考察した際に、中国の学歴社会が都市部と農村部との格差を埋められないものになっていることについて少し触れた。今回は中国の経済成長が現在の教育格差にどう影響したのかを以下の3点で考察していく。

- 1、中国の経済成長と学歴社会化
- 2、なぜ教育への投資を重視するのか

1、中国の経済成長と学歴社会化

前回のレポート「中国の学習ストレスの現状について」で述べたように、中国では急激な市場主義経済化の中で経済発展が目指される一方で厳しい競争社会になりつつある。経済成長は国民の平均収入を上げ生活水準が高くなると同時に教育を受ける機会も増えた。しかし、それに伴い国民の高収入への期待も高まっている。そのため現在の親が子供の将来の収入に寄せる期待は大変大きく、子供が良い就職先に入るための教育への投資も大きい。現在の中国社会では高収入を得るためには初等教育・中等教育・高等教育全てを無事に卒業していることはもちろん、さらに優秀な大学での教育課程を修了しているという条件が当たり前になっている。しかし、中国では学歴社会という現状とともに都市部と農村部での教育格差という大きな問題がある。

この都市部と農村部での教育格差は、平均所得と教育への支出の差からきている。中国国家統計局が2010年1月に発表した都市部の平均所得と農村部の収入の調査によると、2010年の都市部住民の平均所得は2万1033元に対し農村部住民の一人当たりの年間純収入は5919元であった^{【注1】}。2011年の政府予算を見ると、学生1人当たりへの支出は中国の中でも貧しい省である貴州省が年間552ドル（約6万円）であるのにたいし、北京市は2985ドル（約30万）で大きな差があることがわかる。またスタンフォード大学の研究によると、中国農村部の貧しい学生の大学進学率はわずか3%であった^{【注2】}。このデータからわかることは、都市部と農村部との収入の差が教育に充てる費用の差と関係していること、また、教育に充てる費用の差で進学率に影響を与えていることである。

2、なぜ教育への投資を重視するのか

中国にも義務教育制度がある。中国での義務教育期間は小学校（1～6年）、初中（各1～

3年)の計9年間であり、日本と一緒にある。

では、なぜ中国人は教育費がそこまでかかってしまうのか。それには、中国には教育扶助・児童手当があまり充実してないこと、また現在の保護者達が中国の伝統に縛られた教育カリキュラムに対して不満を高めていることに関係がある。

まず、十分な教育扶助・児童手当がないことについてだが、この影響は特に農村部の家庭に多く出ている。義務教育であっても貧困家庭では教科書代を負担するものままならない。また農村部では学校の人材不足や財政難により学校の閉鎖や統合が行なわれることがある。この場合、学校の通学や寮生活が困難になり中退することも少なくない。

また、現在の保護者は中国の義務教育が行う伝統的な教育カリキュラムに対して不満がある。なぜなら、中国の教育システムは暗記学習に大きな比重を置くため授業でも反復に膨大な時間を費やし、創造力を重視しないことが多いからである^[注 3]。また、最近では大学へ進学するための試験“高考”に英語重視の傾向が高まってきている。そのため、親は子供に海外留学をさせて良い教育を受けさせるために、子供を英語を十分に学習できる環境であったり、海外の大学への進学に有利な教育を行う私立学校に通わせたいのである。

以上の2点から、子供に十分な教育を受けさせるためには教育費を十分に払えるほどの経済的な余裕がないといけないこと、また現在の中国の保護者は教育費をかければかけるほどいいという考えになっていることがわかる。また、もともとあった都市部と農村部の所得格差が中国の学歴重視への傾向が激しくなるにつれてどんどん深刻になってきている。学歴がない人は良い就職先に就けず収入も低い、その低い収入では子供に十分な教育を受けさせることができず、学歴が足りない者は良い収入を得ることができない。このように悪循環が発生しているのである。

都市部と農村部の間に生じる問題は教育の格差だけではない。それどころか、都市部と農村部との格差問題の根本は別のところにあり、それが近年の急激な社会変化のなかで多方面にさまざまな形態で表れているのである。たくさんの都市部と農村部の差が連鎖的な構造をもっているために格差の重層化につながり、“都市部と農村部の格差”全体の解決への出口が見えなくなっている。

【注】

1. 論説 中国における教育の格差と連鎖化 杉村美紀

glim-re.glim.gakushuin.ac.jp/.../toyobunka_14_215_24... (2015.12.02 閲覧)

2. Record china 広がる「教育格差」、農村部の大学進学率はわずか3%、教科書代すらままならぬ—中国

<http://www.recordchina.co.jp/a79985.html> (2015.12.02 閲覧)

3. CNN 中国で増える私立学校 従来型教育に不満も

<http://www.cnn.co.jp/business/35058495-2.html> (2015.12.02 閲覧)

【参考文献】

1. CNN 上海はトップ、しかし農村部は・・・ 中国教育格差の現状
<http://www.cnn.co.jp/world/35042895.html> (2015.12.02 閲覧)
2. DIAMOND online 日本との教育格差は決定的？ “学歴至上” 上海のモーレッツ学習熱
<http://diamond.jp/articles/-/2075> (2015.12.02 閲覧)
3. Record china 日本の義務教育のここがすごい！中国のネットユーザーの投稿に「中国の弱点持ち出すな」「日本が中国を占領していたら…」
<http://www.recordchina.co.jp/a102468.html> (2015.12.02 閲覧)
4. YAHOO！ニュース 中国で子ども1人を育てるのはいくらかかる？日本など各国との比較もー中国メディア
<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20151106-00000020-rcdc-cn> (2015.12.02 閲覧)
5. YAHOO！ニュース 習政権が考える、中国経済が今後5年で進むべき道
http://zasshi.news.yahoo.co.jp/article?a=20151104-00081039-diamond-bus_all&p=1
(2015.12.02 閲覧)